山形県職員トークライブ

~教えて先輩!~

一般農業(農業)職)



令和7年8月20日



自己紹介

農業総合研究センター・主任専門研究員・錦秀斗

<入庁後の経歴>

平成21年 庄内総合支庁 産業経済部 農業技術普及課 平成24年 最上総合支庁 産業経済部 農業技術普及課 平成26年 農業総合研究センター 土地利用型作物部 農林水産部 農業経営・担い手支援課 平成30年 農業総合研究センター 食の安全環境部 令和 2年 令和 3年 農業総合研究センター 土地利用型作物部 令和 4年 農林水産部 農政企画課 美味い山形流通販売推進室 令和 5年 農林水産部 農業技術環境課 農業総合研究センター 土地利用型作物部 令和 6年

農業総合研究センター土地利用型作物部の主な業務

- ・水稲・畑作物に関する試験研究
- ・水稲・畑作物の種子生産









私の担当している業務

- ・畑作物に関する試験研究
- ・大豆、そば、麦などの栽培・育種に関わる研究
- ・畑作物の種子生産
- ・大豆、そば、紅花の種子生産、管理、調製







1日の業務スケジュール(例)

【業務スケジュール】

(※8:00~ 必要に応じて圃場確認、当日の作業準備など)

8:30 業務開始(朝会、各部・班の業務確認など)

9:00 生育調査、分析サンプル調整

12:00 昼休憩

13:00 調査データとりまとめ、報告資料作成

15:30 圃場管理

17:00 翌日の業務内容確認、作業準備

17:15 業務終了

(※~20:00 必要に応じて資料作成、翌日の作業準備など)

印象に残っている業務

①現所属(農業総合研究センター) 新品種の育成・普及に関わる試験研究

②その他(農業経営・担い手支援課) 全国農業担い手サミットの企画・運営 一般農業職の県職員は、試験研究、普及、行政、 教育など、農業に関わる様々な業務に携わることができ、いずれもやりがいのある仕事です。

本日の説明を通して、一般農業職の業務について少しでも新たな魅力を感じたり、興味を持ってもらえれば嬉しい限りです!

ぜひ私たちと一緒に働きましょう!









自己紹介

普及指導員 細見友里乃

<入庁後の経歴> 平成30年

庄内総合支庁 農業技術普及課

令和2年

村山総合支庁 西村山農業技術普及課(令和4年3月~5年10月 育児休業)

令和6年

村山総合支庁 農業技術普及課

農業技術普及課の役割

- ・ 法律によって、国と県が協力して 農業振興を図るために設置
- 試験研究機関が開発した技術の普及
- 農業者に直接接し、技術・経営指導を行う







有機農業研修会

剪定講習会

新規就農者面談

担当している業務

O果樹に関する業務

- ・牛育状況の把握、調査
- ・栽培・経営管理技術の習得 (講習会の開催、個別指導)

〇気象災害の対応

- ・被害状況の把握、調査
- ・対策や事後対応の指導

「シャインマスカット」の摘粒

1 生育状況

・園芸農業研究所における「シャインマスカット」の生育は、平年並

「シャインマスカット」(雨除け栽培) の生態 <園芸農業研究所 (寒河江市) >

關花始期			満開期			収穫盛期		
R6	R7	平年	R6	R7	平年	R6	R7	平年
6/3	6/8	6/7	6/7	6/12	6/12	9/20	Y	9/21

2 接際

成らせ過ぎにより糖度の低下、翌年の芽の不揃いなどが起こります 適正な着果量に調整しましょう

(1) 樹勢の確認

樹勢が弱い場合は、適正着果量より少なめに残す

【ペレゾーン期(水回り期)]

- ■新梢長:目標の長さ(1.5m)に達し、2~3回の摘心が実施されている
- ■新梢径:11~12mm
- ■副 梢:新梢当たり2~3本発生

(2) 適正着果量の目安

- ・1 芽座当たり1房(1新梢当たり1房では多い)

(3) 除去する房

- ・ 房型が悪い、曲がっている房





〇その他

講習会の資料

「むらやま普及だより」の作成など

ある1日の業務

- 8:30~9:30 育児部分休業
- 9:30 メールのチェック、講習会準備
- 10:00 ぶどう摘粒講習会(山形市)
- 11:30 講習会終了、農家と情報交換
- 12:00 お昼休憩
- 13:30 すもも農家への個別指導(上山市)
- 14:30 おうとう高温対策実証圃の調査(上山市)
- 16:00 おうとうの果実調査
- 16:30 調査データの入力、取りまとめ
- 17:15 業務終了

印象に残っている業務

・小学生への講習会

「1本の樹にさくらんぼは何個なるの?」など 素朴な質問が多く、癒された

・ぶどうの摘粒講習会農家から実演を褒められ、自分の成長を感じた



・大雨の被害調査

大雨で浸水した果樹園が衝撃的だった 毎年普通に営農できる状況が幸せだと感じた 県職員は色々な業務を経験でき、どの仕事も やりがいのあるお仕事です。 本日、説明を聞いて県職員のお仕事のことを 少しでも知ってもらえたとしたら嬉しいです!

ぜひ私たちと一緒に働きましょう!

